



学校だより 1月号

鶴つ子

令和8年1月6日(火)

内灘町立鶴ヶ丘小学校

校訓 強く 正しく すこやかに

ドアと橋



校長 堀井 洋一

新年明けましておめでとうございます。平穩に新しい年を迎えることのありがたみを感じる年明けとなりました。これまで子どもたちの笑顔に元気をもらえたことを感謝するとともに子どもたちの笑顔がもっと広がる学校を目指していきたいと考えております。

さて、昨年末にノーベル賞授与式があったことをご存じかと思います。その際のインタビューでの生理学・医学賞を受賞された大阪大学の坂口志文特任教授の言葉に「ドアと橋」というワードがありました。「研究を進めるには、時には『ドア』を閉めて一人で集中する時間が必要であり、時には『橋』を渡って社会に出て、人や物に触れることが必要である。」というお話でした。

これは子どもにとっても同じことが言えると思いました。自分の疑問や問いを解決するにあたって「自分でじっくり調べること・考えること」と「友だち（他者）との対話によって自分にはない考えを獲得すること」のバランスはとても大切です。また、日頃から多くの人や事象に触れていることで知識や経験の蓄積が進み、問題解決の力となります。

本校では「問いに向き合い自分の考えをもつこと」「友だちと考えを伝え合い練り上げること」「自分の考えをふりかえること」を重視した教育活動をすすめています。日頃の授業でも、静かに集中して考える姿や相手の話をじっと聞いている姿がどの学年にも見られます。これからも「自分で追究すること」と「他者の考えにふれること」を大切にしていきたいと思います。

明日からはいよいよ三学期がスタートします。学校に子どもたちの元気な声が響くことを楽しみにしています。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

授業参観のお知らせ

1月29日（木）5限に授業参観を行います。お子様の様子を是非ご覧ください。

授業参観後に実施しておりますPTA次年度役員選考会につきましては別途お知らせします。

来年度以降の運動会日程について

本校では、これまで運動会開催日程について検討を重ねて参りました。PTA総務委員会でのご意見もいただいた上で、次年度以降は10月上旬の平日開催という結論に至りました。

経緯等につきまして1月29日（木）授業参観後に説明をさせていただきます。